

希望を叶えるためのリハビリを！

K様は令和2年2月にご入院され、その後1年半の間、介護施設でリハビリに取り組み在宅復帰されました。「家の中を自由に動けるようになりたい」「車いすで買い物に行きたい」との希望を叶えるため、すこやか生野通所リハビリの利用を開始されました。利用開始時は、平行棒内で立位と歩行訓練を介助にて行っていました。現在は四点型歩行器にて150mを介助なしで歩かれています。TUG測定では歩行器歩行にて初回 55.6秒から3か月後



K様（パワーリハ歴 4ヶ月）

は32.1秒と改善がみられています。生活面においても、トイレ動作や介助可でのシャワー浴も安定して行っておられ、玄関から伝い歩きでのベッドまでの移動も可能となりました。

現状の目標は「立ったまま顔を洗うこと、歯を磨くこと」に設定し、より積極的にリハビリテーションに取り組まれています。

体力測定	8月（開始時）	11月（3か月後）
握力（右）	27.4kg	→ 23.8kg
ファンクショナルリーチテスト	22.0 cm	→ 25.0 cm
座位体前屈	8.5 cm	→ 15.0 cm
TUG（歩行器歩行）	55.6 秒	→ 32.1 秒

医療法人アエバ会

介護老人保健施設

すこやか生野

■入所・短期入所

TEL：06-6717-8002（代表）

■通所リハビリテーション

TEL：06-6717-8003（直通）

■居宅介護支援事業所

TEL：06-6717-8033（直通）

<https://www.aeba.or.jp>



アエバ会

検索

無料見学体験会随時実施中！

お気軽にお問い合わせください。



謹賀新年

新年、明けましておめでとうございます。

旧年中は大変お世話になりました。改めて、お礼申し上げます。

すこやか生野は 2022 年に超強化型老健施設（厚生労働省）に認定されました。在宅復帰・在宅支援機能が特に高いことが評価されました。具体的には、当施設では、週 3 回以上のリハビリ（短期集中リハビリ・認知症短期集中リハビリ）を行っています。多職種（介護・看護・リハビリ・施設ケアマネなど）の連携を強化しています。お一人お一人、リハビリを含めて介護の情報を一覧表にして共有しています。介護職員の研修、在宅訪問や定期的なカンファレンスを実施しています。もちろん、ご家族や居宅ケアマネジャーに参加して頂くと、在宅復帰の計画性がより具体的になります。これらのことを実践することにより、ご本人の身体的・精神的な活動が向上して、在宅復帰が促進されます。リハビリを充実させたこと、入所されている方、通所リハビリの方、それぞれに何が必要とされているかをスタッフが集まり、綿密に話し合いをして、対応しています。

入所・通所の方には、難聴の方が沢山いらっしゃいます。当施設では、難聴の方、認知症の方に、ミミヨリーナ（会話力賦活システム、CASA、カサ）を活用します。ミミヨリーナは会話を可能にして、難聴の方と双方向性の会話を促進します。さらに、認知症の方と会話がしやすくなります。お互いの気持ちが通じやすくなり、超強化型の介護の実践に役立っています。

Covid-19（新型コロナウイルス感染症）は荒れた海のごとく、その波状の攻撃はまだ収まりません。今年は、この暗いトンネルから抜け出す日が来ることを願っています。

施設長 浅田 章



アエバ会グループのご案内

アエバ外科病院 地域医療連携室 入退院支援室

地域医療連携室では、入院前の患者様や家族様の生活状況などをお聞きした情報を元に、他部署と連携し安心して入院前の生活に戻れるようサポートさせて頂いております。

特にコロナ禍となり、面会が制限される中で患者様や家族様のご不安は大きくなっていると日々感じております。入院中の不安を少しでも和らげることが出来るよう患者様のご様子などお伝え出来ればと思っております。

当院に入院の患者様だけでなく、通院中の患者様、ご家族のご相談を看護師や医療相談員が応じます。どうぞお気軽にご連絡ください（^^）

電話（06）6715-0771 担当：林